

回復期リハビリテーション病棟 (4W)

診療実績

退棟患者数 2026年1月～3月 (単位: 人)

| 疾患区分 | 退棟患者数 |
|--|-------|
| 脳血管疾患、脊髄損傷、頭部外傷、くも膜下出血のシャント手術後、脳腫瘍、農園、急性脳症、脊髄炎、多発性神経炎、多発性硬化症、腕神経叢損傷などの発症後若しくは手術後2か月以内、又は義肢装着訓練を要する状態 | 29人 |
| 高次脳機能障害を伴った重症脳血管障害、重度の頸髄損傷および頭部外傷を含む他部位外傷 | 0人 |
| 大腿骨、骨盤、脊椎、股関節若しくは膝関節又は二肢以上の多発骨折の発症後又は手術後2か月以内の状態 | 18人 |
| 外科手術又は肺炎等の治療時の安静により生じた廃用症候群を有しており、手術後又は発症後2か月以内の状態 | 2人 |
| 股関節又は膝関節の置換術後（損傷後1か月以内）の状態 | 0人 |

実績指数 2026年1月～3月

実績指数とは、リハビリの効果を測る指標の一つです。退院した患者さんについて、入院時と比べてどのくらい回復したかを点数化し、それに要した入院期間を所定の計算式に当てはめて算出します。

厚生労働省は「40」以上を基準としており、この実績指数の数値が大きいほどリハビリの効果があったと言えます。

| 厚生労働省が示す基準 | 当院実績指数 |
|------------|--------|
| 40 | 49.81 |